



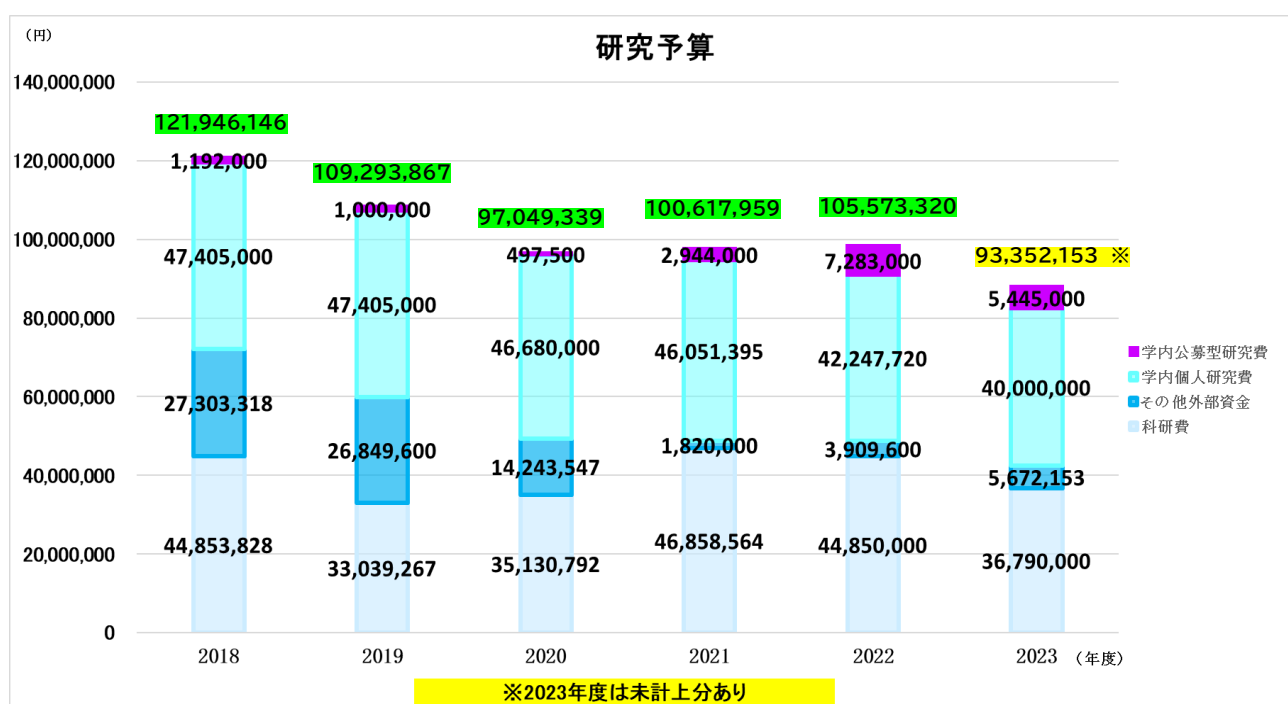
# 研究ファクトブック 2022



2025年に学園創立150周年を迎えるにあたって「TFU Vision 2025」を策定し、以下の目標の達成を目指している。

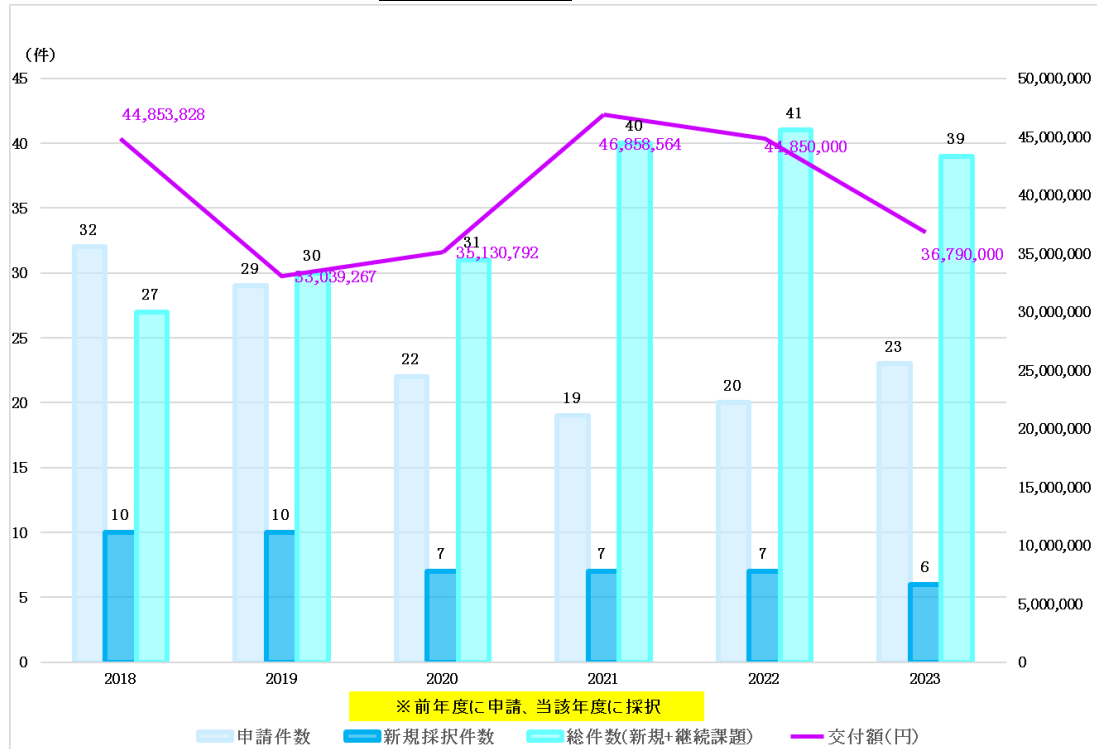
- ウェルビーイングの実現、すなわち一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せの実現を図るため、産学官が連携した学際的な研究を推進する。
- 大学に所属する教職員の研究を支援する体制を整備する。
- AI、MRI、保健医療、ICTなど新しい科学技術を活用した研究を推進する。
- 福祉、介護、教育、医療、看護、防災などの分野で地域に役立つ研究を推進する。

## 研究予算推移



## 1. 外部研究費

### 【科学研究費助成事業 採択状況（研究代表者分）】



### ◆科学研究費助成事業

2023年度 新規応募分 22件 応募6件 採択（採択率 27.3%）※4.1現在結果判明分

2023.4.1現在 採択件数合計 66件（研究代表者分 39件 研究分担者分 27件）

#### 【大型科研費】

◎大島 巖 基盤研究（B）

福祉課題への変革プログラムに取り組む実践家と組織の評価キャパシティ形成支援法の開発

◎小川 誠二 基盤研究（B）

安静時 fMRI における機能・生理情報分離と生理的 fMRI 創出可能性についての検討

◎茂木 成友 基盤研究（B）

人工内耳装用児の学校適応を促進する教育的支援モデルの構築 ほか

※その他の [本学の科研費採択状況はこちら](#)

## ◆その他外部研究費

【2022 年度】	新規 4 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私学事業団女性研究者奨励金</li> <li>・平和中島財団アジア地域重点学術研究助成</li> <li>・公益財団法人日本生命財団</li> <li>・宮城県作業療法士会</li> </ul>
	継続 1 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) A-STEP</li> </ul>
【2023 年度】	新規 2 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) RESTEX</li> <li>・公益財団法人電子通信普及財団</li> </ul>
	継続 4 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) A-STEP</li> <li>・JR 西日本あんしん社会財団</li> <li>・公益財団法人日本生命財団</li> <li>・宮城県作業療法士会</li> </ul>

1

2

3

4

5

6

## 2. 学内研究費

### ■学内個人研究費助成

この助成は、本学の専任教員及び任期制教員個人に交付される、教育研究に要する助成です。

2022 年度実績

申請件数 207 件

総合福祉学部 70 件

総合マネジメント学部 20 件

教育学部 45 件

健康科学部 64 件

その他 8 件

## ■学内特別研究助成

この研究助成は、建学の精神に基づき、各教員が当該分野及び教育開発における研究水準の向上に努め、本学の学術研究を充実強化することにより、豊かな福祉社会の実現に寄与することを目的とした学内の研究助成です。

研究種目は「基盤研究」の個人で行う研究と、「共同研究」の2人以上人数が組織として行う研究（他大学等との共同研究は不可）があり、社会福祉研究、教育改革研究、地域創生研究の3つの実践的研究分野を設けています。

### 学長明示テーマ

『SDGs や地域共生社会、ICT や AI への対応、コロナ下における大学の質の向上を図るための研究』

### 2022 年度実績

#### 採択 1 件

助成期間 2022 年 5 月～2024 年 3 月

研究者 元村 智明

所属 社会福祉学科

研究種目 共同研究・社会福祉研究

研究課題 宮城・仙台圏域における「生活圏拡張運動」に関する基礎研究

## ■感性福祉研究所 研究推進事業 学内公募型課題研究

この事業は、一人一人の多様な幸せとともに、社会全体の幸せを実現するウェルビーイング（Well-Being）の理念を実現することを目標とした次の課題であり、研究種別が学科横断・学科単位・単独の3種類のものに対して、研究費を交付する取り組みです。

### 対象課題

- ① 学術的および独創的な成果を目的とする研究
- ② 学部・学科・研究科・研究所等の特色を活かした研究
- ③ 教育及び学生の学習効果に関する研究
- ④ 地域連携に資する研究

### 2022 年度実績

新規 2 件、継続 4 件

◇2022 年度採択（新規）

研究種目	代表者	所属	分担者	研究課題
学科単位	高村 元章	リハビリテーション学科	荒木 早太 野路 慶明 佐藤 洋介	脳卒中患者の歩行速度を改善させる関節運動の検討 ：前向き観察研究
学科横断	竹之内 章代	社会福祉学科	大島 巖 三浦 剛 芳賀 恭司 阿部 利江 山本 美貴子	福祉系大学と関連法人等との連携による力量のある 福祉人材育成モデルの開発

◇2021 年度採択（継続）

研究種目	代表者	所属	分担者	研究課題
学科横断	大島 巖	社会福祉学科	田中 尚 石附 敬 竹之内 章代 芳賀 恭司 阿部 利江 岡 正彦 森 明人 大内 誠 岩田 一樹 高橋 俊史 光永 憲香 小野 治子 伊藤 明海 渥美 綾子 佐藤 晃子	支援・予防すべき社会的孤立とは何か
学科横断	柴田 理瑛	福祉心理学科	清水 冬樹 岩田 一樹 高木 源 中川 裕美	望まない孤独の可視化と予測に関する研究 —望まない孤独にある若者の早期発見を目指して—
学科横断	大内 誠	情報福祉マネジメント学科	岡 正彦 柴田 理瑛	バリア検出とナビゲーション機能を搭載した AI 自動運転車いすの研究開発
学科単位	高橋 俊史	情報福祉マネジメント学科	漆山 純一 岩田 一樹 柳田 恵梨奈	リモート講義におけるバーチャル教室の 有効性の研究

■感性福祉研究所 研究推進事業 若手スタートアップ研究

この事業は、令和5年4月1日現在で原則として39歳以下の者、または学位（博士）取得後8年未満の者を対象に、若手の研究向上を目的として科学研究費助成事業への申請を促進するため、研究代表者として申請したが不採択となった研究を、発展させて同様の申請を行うものに対して研究費を助成する取り組みです。

2022 年度実績

新規1件

研究者 清水 冬樹

所属 社会福祉学科

研究課題 被災地における支援者支援プロジェクト開発に関する研究  
—保育所保育士の業務実態に着目して—

### 3. 研究成果の公開・発信

#### ■学外：国内外の学会発表・論文執筆を推奨

◎大西 孝志

特別寄稿 日本手話研究所編「手話・言語・コミュニケーション No10」(文理閣)

<https://www.tfu.ac.jp/education/fe/s9n3gg00000lgkln.html>



◎佐藤 善久

◎浮田 徳樹

◎藪脇 健司・相原 正之 共同研究演者

「第56回 日本作業療法学会」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dr/s9n3gg00000lx0ke.html>



◎下山 忍 共同編集・執筆

◎浅川 俊夫 分担執筆

刊行「文化財が語る日本の歴史」

<https://www.tfu.ac.jp/education/fe/s9n3gg00000lgrca.html>



◎水野 康

研究成果が欧文学術誌「Clocks & Sleep」掲載

<https://www.tfu.ac.jp/education/fe/s9n3gg0000lv0dg.html>



◎宮林 幸江

教育講演「家族を亡くした後の心のケア」

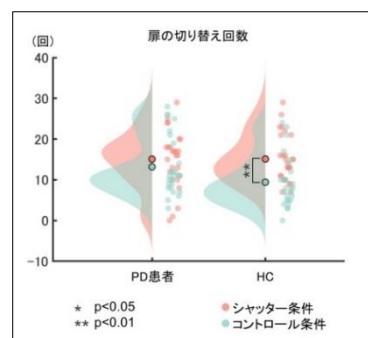
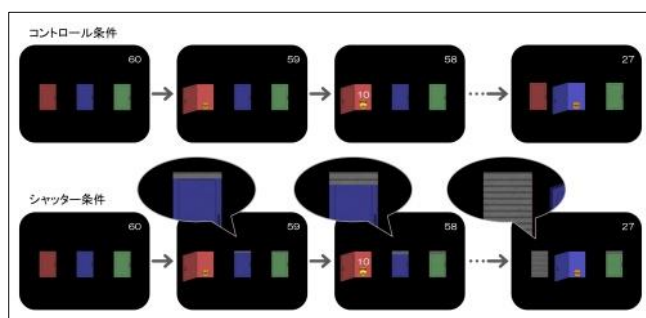
<https://www.tfu.ac.jp/education/dn/s9n3gg0000lsur2.html>



◎重宗 弥生

共著論文掲載：「Neuropsychologia」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg0000lqwdy.html>



◎中村 恵子

執筆：ナカニシヤ出版「シリーズ学校心理学プラクティスⅠ

別室登校法：学校と適応指導教室での不登校支援と集団社会化療法」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg00000lxnh.html>



◎阿部 利江

講演：JICA 東北「公開シンポジウム」

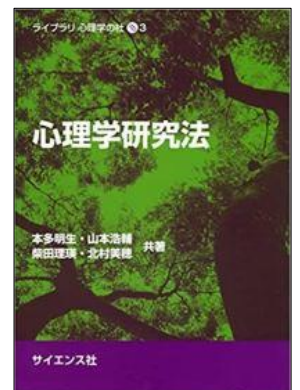
<https://www.tfu.ac.jp/news/s9n3gg0000020qhc.html>



◎柴田 理瑛

執筆：サイエンス社「ライブラリ心理学の杜 心理学研究法」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg00000lwt5p.html>



◎高木 源

共同研究掲載：米国科学雑誌「PLOS ONE」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg00000leqj9.html>



◎水本 匡起

- ・取材記事掲載：朝日新聞出版「AERA（アエラ）」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dheq/s9n3gg00000lgmle.html>



- ・記念講演：岩手県奥州市社会福祉大会

<https://www.tfu.ac.jp/education/dheq/s9n3gg00000lxfy9.html>



◎中川 裕美

- ・研究掲載：「心理学ワールド 社会が変わる、社会を変える」97号

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg00000leilh.html>

- ・共同研究論文掲載：「心理学研究 Advance online publication」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg00000lbsm.html>

教員紹介・業績 HP <https://www.tfu.ac.jp/education/professors.html>

Researchmap <https://researchmap.jp/researchers> で検索

◎三谷 聖也

第139回 心理学コロキウム

「点・線・面－こころの支援をデザインする－」登壇

<https://www.tfu.ac.jp/education/dwp/s9n3gg00000238oc.html>



◎東北福祉大学 『研究紀要』47巻刊行 『感性福祉研究所年報』24号刊行予定

『教職研究』2022年版刊行予定 『特別支援教育研究年報』15号刊行予定

『芹沢銈介美術工芸館年報』12刊行予定 『生涯学習支援室年報』23号刊行予定

博士論文も公開中

※2022年度より機関リポジトリ掲載の紀要等の論文へのDOI付与開始

1

2

3

4

5

6

## 4. 学会賞・研究賞の受賞（2022年度）

◎藪脇 健司

・共著 学術誌「作業療法」第40巻 最優秀論文賞

・第56回日本作業療法学会 共同発表 優秀演題賞

「第56回 日本作業療法学会」

<https://www.tfu.ac.jp/education/dr/s9n3gg000001uwtb.html>



◎小野木 弘志

日本薬学会「日本薬学会東北支部奨励賞」受賞

受賞タイトル「p-Hydroxyamphetamine 脳内投与による行動異常と  
脳内ドパミン・セロトニン神経系の関与」

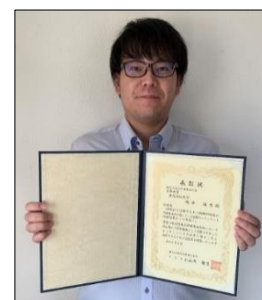
<https://www.tfu.ac.jp/news/s9n3gg000002018k.html>



◎梅津 雄志（筆頭）、浮田 徳樹（共同）

第32回 東北作業療法学会「学会賞」受賞

<https://www.tfu.ac.jp/education/dr/s9n3gg000001grfo2.html>



1

2

3

4

5

6

## 5. 公正な研究活動の遂行

誠実さ、正確さ、他者の尊重を基礎とする研究倫理や法令を遵守し、公正な研究活動を遂行しています。

【取組の一例】 日本学術振興会 研究倫理 e ラーニング受講  
学内 FD/SD [本学の研究推進/研究倫理と研究費（学内専用）](#)  
[公的資金等に関する不正防止計画（2021年度改正）](#)

【HP】 [公的資金等の不正使用の防止に関する基本方針](#)  
[研究活動における不正行為の防止等に関する対応](#)

## 6. 研究環境・研究推進体制の整備

- ◇獲得支援 ⇒ 令和4年度は科学研究費助成事業セミナーを2回実施。初めて申請する研究者から採択経験者までの参加となり申請者のブラッシュアップに繋がっている。
- ◇申請支援 ⇒ 学内教員による添削指導を実施。申請者の質の向上はもとより、学内の教員同士によるネットワーク形成にも寄与している。  
また、申請促進と併せて科研費への理解と申請書の作成方法に関する情報提供を行い、研究不正及び研究費不正の問題についてもさらに全学的な認識を高められるようFD、SD研修としてのコンテンツを作成し配信も行っている。
- ◇その他の支援 ⇒ 図書館において研究者が生成した研究資源・学術資産の管理及び利用促進のため、規定並びに方針の一部改正を実施するとともに、リポジトリ登録済コンテンツへのDOI（永久的識別子）付与を行う等、アクセシビリティの向上や利用の促進を図っている。